

## 学科等

### 機械システム工学科

本学科は、平成5年4月に、機械工学科と応用機械工学科を合併させてスタートし、機械シンセシスと機械インテリジェンスの二大講座で構成され、現在に至っている。

#### ●機械シンセシス講座

本講座は、機械基礎講座として、固体力学、熱工学、流体工学、生産加工学の分野で構成されています。材料や構造物の力学的取り扱い、熱及び流体力学の基礎、機械加工、材料加工の基礎、機械設計と機構の最適化など、機械システムの基本的概念に不可欠な構成要素に関して系統的な教育および研究を行っています。

#### ●機械インテリジェンス講座

本講座は、機械応用講座として、制御工学、メカトロニクス、生産システム、エネルギーシステム、図形処理学、数値解析学等の分野で構成されています。機械の自由化、知能化技術および情報処理化、エネルギー利用システム、CAD/CAMによる生産の自動化などのコンピュータ支援に関する教育や研究を行っています。

### ●組織及び教職員の変遷

機械工学科(41.4~H5.3)

学科・講座	職名	1996 41	1967 42	1968 43	1969 44	1970 45	1971 46	1972 47	1973 48	1974 49	1975 50	1976 51	1977 52	1978 53
機械加工工学 (機械材料科学 41~57)	教授	宮本 武(41.4~46.3)												
	助教授・講師	樺 敏夫(41.4~49.3)												
	助手	追分重義(41.4~42.3)		北川武揚(43.4~55.3)										
	教務職員・技官	千田 栄(41.4~49.3)			二俣正美(44.5~57.3)									
		佐伯義二(41.4~49.3)												久保明彦(53.5~2.3)
				阿部 清(43.4~49.3)										
									岩瀬良二郎(45.1~49.12)					
熱工学	教授	金山公夫(41.4~49.3)												金山公夫(49.4~5.3)
	助教授・講師													
	助手			馬場 弘(44.4~1.12)					宮本 登(47.4~48.3)					常本秀幸(49.4~55.3)
	教務職員・技官	仲島民雄(41.4~44.4)			石谷博美(44.4~55.3)									
流体工学	教授	北川武揚(42.4~43.3)		坂本弘志(43.4~54.3)										谷口清一(50.4~55.3)
	助教授・講師													
	助手			池浦良行(43.4~44.3)		森谷 優(44.4~52.9)								森谷 優(52.10~3.7)
	教務職員・技官													小畠秀弘(50.2~5.3)
材料力学 (材料力学及び 機械力学41~55)	教授	追分重義(42.4~42.3)							道端久紀(46.2~5.3)					
	助教授・講師													
	助手	宇野和雄(41.4~59.10)												
	教務職員・技官			埴山祥博(43.4~45.4)		鳴沢勇吉(455.4~51.1)								三浦節男(51.2~60.3)
実習工場 (機械工場49)	技官													
事務室	事務官・非常勤	(非常勤)曾 智子(41.4~43.3)		森田満喜子		布施洋子(44.4~49.3)								伊藤芳子(49.9~51.2)
	職員			(43.4~44.3)										齊藤由紀子(51.3~1.3)

### 機械システム工学科(H5.4~)

講座	職名	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	2000 12
機械シンセシス	教授	北川武揚(4.4~10.3)					金山公夫(10.4~11.3)		
		片岡更一(5.4~12.3)							
		坂本弘志(5.4~)							
		常本秀幸(5.4~)							
				富士良明(8.4~10.3)		羽生博之(10.4~)			
	助教授	馬場 弘(5.4~12.3)							
		道端久紀(5.4~7.2)				森谷 優(9.4~)			
		富士良明(5.4~8.3)				山田貴延(10.4~)			
						三木康臣(9.4~)			
	助手	松村昌典(5.4~)							
		石谷博美(5.4~)							
		久保明彦(5.4~10.3)				宮越勝美(10.4~)			
		佐藤満弘(5.4~10.3)				遠藤 登(10.4~)			
	教務職員			高井和紀(7.4~)					
機械インテリジェンス	教授	長島 弘(5.4~6.3)				北川武暢(10.4~11.3)			
		金山公夫(5.4~10.3)				片岡更一(10.4~12.3)			
		二俣正美(5.4~)							
		小林道明(5.4~)							
				田牧純一(8.4~)		富士良明(10.4~)			
						大橋鉄也(11.4~)			
						尾崎義治(11.10~)			
	助教授	飛澤宏哉(5.4~10.1)							
		谷口清一(5.4~7.3)							
		森谷 優(5.4~9.3)							
		田牧純一(5.4~8.3)							
		曾原幸夫(5.4~)							
		第二生博之(5.4~10.3)							
		三木康臣(5.6~7.3)							
		(地域共同研究センター)		三木康臣(7.4~9.3)			鈴木聰一郎(11.4~)		
							藤木裕行(11.4~)		
	助手	宮越勝美(5.4~10.3)							
		三浦範男(5.4~)							
	教務職員								
技術部	技官	小畠秀弘(5.4~)							
		福田武幸(5.4~5.5)							
		杉野 豪(5.4~)							
		大森誠一(5.4~)							
		遠藤秀昭(5.4~)							
		佐藤敏則(5.4~)							
				長谷川稔(6.4~)					
	技官	阿部 清(5.4~12.3)							
		愛田誠治(5.4~)							
		山田忠永(5.4~)							
事務室	事務官・非常勤	長谷川克子(5.4~10.3)				伊藤孝子(10.4~)			
	職員	中山麻美(5.4~8.3)			山下優子(8.4~9.3)		(非常勤)湯浅友美(9.4~12.3)		

### 応用機械工学科

科目・講座	職名
応用力学	教授
	助教授・講師
	助手
	教務職員・技官
熱機関学	教授
	助教授・講師
	助手
	教務職員・技官
流体機器学	教授
	助教授・講師
	助手
	教務職員・技官
材料加工学	教授
	助教授・講師
	助手
	教務職員・技官
システム制御	助教授・講師
事務室	事務官・非常勤



## ●大学院工学研究科

## 博士前期課程

機械システム工学専攻  
設計システム工学  
熱エネルギー工学  
流体エネルギー工学  
加工システム工学  
材料プロセス工学

## 博士後期課程

システム工学専攻  
生産システム工学講座  
  
物質工学専攻  
材料設計工学講座



機械システム工学科棟

1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992
54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4
北川武揚(55.4~5.3)												田牧純一(1.4~5.3)	
前川亮廣(55.4~63.3)												久保明彦(2.4~5.3)	
杉野 勝(61.4~5.3)												遠藤 登(4.2~5.3)	
稻葉英男(55.4~1.3)												馬場 弘(2.1~5.3)	
福田武幸(55.5~2.2)												遠藤 登(4.2~5.3)	
坂本弘志(54.4~2.2)												遠藤 登(4.1)	
羽二生博之(59.4~5.3)													
遠分重義(62.4~63.3)												小林道明(3.1~5.3)	
三浦節男(60.4~5.3)												大森誠一(1.2~5.3)	
堂田誠治(1.1~5.3)													
(非常勤)小松幸恵(1.4~3.3)												風間ヤス子(3.4~3.7)	
藤田美代子(3.8~5.3)													

23

★ につづく

1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992
54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	1	2	3	4
片岡更一(56.4~5.3)												菅原幸夫(59.10~5.3)	
佐藤清弘(58.4~5.3)													
鈴木 貢(56.4~59.3)												竹内清二(59.4~4.3)	
常本秀幸(55.4~58.3)												常本秀幸(58.4~5.3)	
山田貴延(59.4~5.3)												石谷博美(1.12~5.3)	
石谷博美(55.4~1.11)												福田武幸(2.3~5.3)	
谷口清一(55.4~5.3)												松村昌典(62.4~5.3)	
富越勝美(56.7~61.3)												吉沢 誠(64.1~4.3)	
宮越勝美(56.7~63.12)												佐藤敬則(4.4~5.3)	
(55.4~58.6)													
櫻 徹夫(55.4~82.3)												二俣正美(57.4~1.3)	
(二俣正美(57.4~1.3))													
富士明典(62.6~5.3)												遠澤宏哉(1.2~5.3)	
松村昌典(62.6~5.3)												森谷 優(3.8~5.3)	
(遠澤宏哉(1.2~5.3))												(非常勤)遠藤・菊地・上野(3.4~5.3)	
青藤靖子(55.4~3.3)													

応用機械工学科設置昭和54年4月1日



ソーラーカー(SEV-2)

## 電気電子工学科

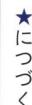
本学科は、工学部の改組に伴い、旧電気工学科と電子工学科を統合し、電気電子の総合学科として平成5年に発足した学科であり、電気システムと電子システムの2大講座からなっている。

近年の情報技術、制御技術等の進展は、従来の電気及び電子の工学分野を有機的に統合することを要求しており、本学科では、電気電子工学の基礎から先端的応用技術まで、情報、制御、システムの各工学を含めた幅広い教育と研究を行っている。

## ●組織及び教職員の変遷

電気工学科 (41. 4~49. 3)

学科名	職名	1966 41	1967 42	1968 43	1969 44	1970 45	1971 46	1972 47	1973 48
電気基礎学	教授	小川慎三郎(42.4~46.3)				神谷祐二(41.4~49.3)			
	助教授・講師								
	助手					林 喬男(47.4~49.3)			
	技官・教務職員	西岡一美(41.4~49.3)				大友義博(44.4~46.3)			
電力工学	教授	小串孝治(41.4~45.3)				大内 均(46.4~48.3)			
	助教授・講師	伊藤彰美(42.4~49.3)				山城 浩(46.4~48.3)			
	助手								
	技官・教務職員	土方正範(41.4~49.3)				保苅和雄(46.4~49.3)			
電気機械学	教授								
	助教授・講師	武田邦夫(42.4~49.3)							
	助手					村田年昭(44.3~49.3)			
	技官・教務職員	浅井謙次郎(41.4~43.4)				小竹正敏(44.4~49.3)			
電子工学	教授								
	助教授・講師	品田雄治(41.4~47.3)				品田雄治(47.4~49.3)			
	助手					安住和彦(45.4~48.3)			
	技官・教務職員	北川 啓(41.4~49.3)				林 幸成(44.4~49.3)			
事務室	事務官	富井良子(41.4~43.4)		風間ヤス子(旧制 宣下)(43.5~49.3)					



24

電気工学科 (49.4~H5.3)

電子工学科 (48.4~H5.3)

## ●電気システム講座

電気システムの解析・計画及び知識処理、電磁エネルギー変換機器の解析、放電持性のシミュレーション、気体放電プラズマを利用したオゾン生成、光センサー技術、着氷碍子の絶縁特性、制御システム解析や太陽光発電応用技術開発などの研究を行っている。

## ●電子システム講座

電子材料の開発、電子デバイスの研究、通信回路線設計法の研究、光・マイクロ波回路の解析、信号処理アルゴリズムの研究、電子回路や計算機工学に関する研究など、電子工学に関連した幅広い分野にわたる研究を行っている。

## ●大学院工学研究科

### 博士前期課程

電気電子工学専攻  
電磁エネルギー工学  
電力システム工学  
電気電子応用学  
情報通信工学  
集積エレクトロニクス  
波動エレクトロニクス



### 博士後期課程

システム工学専攻  
電気電子工学専攻  
電磁エネルギー工学  
電気エネルギー工学  
通信システム設計工学  
物質工学専攻  
デバイスプロセス工学



電気電子工学科棟

25

### 電気電子工学科 (H5.4~)

1988	1989	1990	1991	1992
63	1	2	3	4
川村 武(H3.4~H5.3)				
中村陽一(H2.12~H5.3)				
吉田豪子(H3.4~H5.3)				

1988	1989	1990	1991	1992
63	1	2	3	4
南條淳二(H4.10~H5.3)				
柳沢英人(H2.10~H5.3)				
徳田 葵(H4.4~H5.3)				
平山浩一(H4.4~H5.3)				
杉山道義(H元.4~H5.3)				
藤原邦隆(H元.4~H5.3) 植矢良雄(H3.4~H5.3)				
佐々木克孝(H2.4~H6.3)				
野矢 厚(H2.6~H5.3)				
武山眞弓(H3.6~H5.3)				
齊藤由紀子(H元.4~H5.3)				

講座	職名	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	2000 12
電気システム講座	教授	武田邦夫(5.4~9.3) 山城 達(5.4~)				田村淳二(8.10~) 吉田公策(9.1~)		谷藤忠敏(10.10~)	
	助教授・講師	中村陽一(5.4~6.1) 伊藤彰美(5.4~7.3) 田村淳二(5.4~8.9) 吉田公策(5.4~8.12) 曾原宣義(5.4~)				植田孝夫(7.4~) 村田年昭(9.5~) K. S. SWARUP(8.9~11.3)			
	助手	菊田 章(5.4~9.4) 村田年昭(5.4~9.4) 保苅和雄(5.4~) 仲村宏一(6.5~)						岸本恭隆(9.7~)	
	教務職員	中村宏一(5.4~6.4) (6.7~8.6)							高橋理音(10.4~)
電子システム講座	教授	品田雄治(5.4~7.3) 林 義男(5.4~) 南條淳二(5.4~11.3) 細矢良雄(5.4~)						谷本 洋(12.4~)	
	助教授・講師	野矢 厚(6.5~)							
	助手	林 幸成(5.4~) 松西年春(5.4~6.3) 柳沢英人(5.4~)							武山眞弓(9.5~11.10)
	教務職員	武山眞弓(5.4~)							伊藤知恵子(11.8~)
技術部	技官	土方正範(5.4~) 小竹正敏(5.4~) 大内 均(5.4~) 久松 茂(5.4~) 山根美佐雄(5.4~8.3) 杉山道義(5.4~9.9) 徳田 葵(5.4~)						伊藤知恵子(10.4~11.7)	
事務室	事務官	吉田豪子(5.4~7.3) 青藤靖子(5.4~9.3)						金澤清光(12.4~)	
		安達久美(8.4~9.3)						美村 薫(11.4~)	
		松本正之(10.1~)							
		沖 明男(10.4~10.8)							

## 情報システム工学科

本学科は平成2年、まず学生定員40名の情報工学科としてスタートしました。その後平成7年、博士課程設置を見据えた学部改組の際情報システム工学科として学生定員60名で再スタートしました。現在情報数理工学と知能情報工学の2大講座のもと、7つの研究分野から構成されています。役に立つ多様な知識を創造し、結合し、活用して夢のある近未来社会を実現するため、活発な研究活動が行われています。

### ●情報数理工学講座

#### 制御工学

人工システムに生命と頭脳を与えることをめざして、計算機の知的情報処理機能を活用する新しい制御理論の構築や制御系設計論の体系化を行います。

また、これらの成果はロボティクス等へ応用します。

#### 情報数理科学

先頃、フェルマー予想が証明され世間をぎわせましたが、数学にはまだまだ未解決な問題がたくさんあります。それらの問題に取り組むことも含め関数解析学、低次元トポロジー、力学系、リー環と特異点、代数解析学、偏微分方程式の研究を行っています。

#### 計算機科学

数理論理学、および、そこでの手法を用いた計算機科学の理論的な基礎に関連した研究を行っています。また、光と多重散乱媒質の相互作用を光学実験ならびに現象の数理モデルに基づいた計算機実験により解明し、高度光情報計測法へと応用する研究を行っています。

### ●知能情報工学講座

#### 知識工学と並列処理

知識を利用した高度な情報処理システムの実現の立場から、衛星通信を使用したクライアント・サーバーシステム、知的教育支援システム、知識の視覚化等の研究を行っています。また計算機と外界とのインターフェースの高度化を目的に、シストリックアレイ、ニューラルネットワーク等の並列分散処理アーキテクチャの研究を行っています。

#### デジタル通信工学

高度情報化社会の発展に不可欠なデジタル通信技術を研究しています。具体的には、情報符号理論の応用による移動体通信の高信頼度化・高効率化の実現、音声による計算機との対話をめざした音声分析・合成・認識システムの開発を行っています。

#### 認識と学習

人間の視覚機能の拡大、機械化、援用を目標に掲げ、人体内部等を計算機で視覚化して有用な診断情報を抽出する画像再構成、画像認識・理解の研究と、コンピュータをより使いやすく、賢くするためのプログラミング言語、学習理論、管理技術の研究を行っています。

#### 情報メディアネットワーク

光コンピュータの実現に向けて光の持つ情報をどのように処理するかという光情報処理の研究と、種々の仲介メディアによって劣化した画像から本来の画像を回復する画像情報処理の研究を行っています。

## ●組織及び教職員の変遷

### 情報工学科 (H2.4～H7.3)

講座	職名	1991	1992	1993	1994
情報基礎学	教授	神谷祐二(3.4～7.3)			
	助教授・講師		榮坂俊雄(4.4～7.3)		
	助手			菊田 覧(6.4～7.3)	
知能情報工学	教授	藤原祥隆(3.4～7.3)			
	助教授・講師		大槻 広(4.4～7.3)		
	助手			松西年春(5.4～7.3)	
情報システム工学	教授	柴田孝次(3.6～7.3)			
	助教授・講師			岡田信一郎(6.4～7.3)	
	技官・教務職員			中垣 淳(5.4～7.3)	
パターン情報工学	教授			熊耳 浩(5.7～8.3)	
	助教授・講師			阿部達也(5.7～7.3)	
	技官・教務職員			鈴木茂人(5.10～)	
情報処理センター	教授			鈴木正清(6.4～7.3)	
	助教授・講師			奥山圭一(6.4～7.3)	
	助手			後藤文太郎(5.4～7.3)	
事務室	事務官			伊藤信子(3.4～7.3)	

### 共通講座（工業数学）

教授	加藤重雄
	三波篤郎
助教授・講師	今井正人
	山田浩嗣
	鈴木範男
	星賀 彰

### 情報システム工学科 (H7.4～)

講座	職名	1995	1996	1997	1998	1999	2000
情報数理工学	教授	神谷祐二(7.4～)					
	助教授・講師	加藤重雄(7.4～12.3)					
	助手	三波篤郎(7.4～)		河野正晴(8.4～)		渕野 昌(9.4～)	
知能情報工学	助教授・講師	今井正人(7.4～)	山井浩嗣(7.4～)	新井範男(7.4～)	榮坂俊雄(7.4～)	星賀 彰(7.4～10.3)	原田康浩(9.4～)
	講師						スロードウェイ(11.4～12.3)
	助手	菊田 章(7.4～)					太田裕二(12.4～)
情報処理センター	技官	鈴木英人(7.4～)					宿院信博(12.4～)
	助教授・講師	藤原祥隆(7.4～)					
	助手	桑村 進(9.4～)					
事務室	事務官	吉田敏恵(7.4～11.3)					
			後藤文太郎(7.4～9.9)				
				桑村 進(9.4～)			
				酒井孝和(9.4～)			
				岡田信一郎(9.11～)			
					角田 貴(10.9～)		
						宇野珠実(9.4～)	
						宮元章匯(9.12～)	
							ゲシュケ(10.4～11.3)
							須澤啓一(10.12～)
							青山茂義(10.10～)
							吉田愛子(11.4～)
							須藤千穂子(10.2～10.3), 田中治子(10.4～11.4), 原田圭紀(11.5～)

## ●大学院工学研究科

### 博士前期課程

情報システム工学専攻  
制御工学  
情報数理科学  
計算機科学  
知識工学と並列処理  
ディジタル通信工学  
認識と学習  
情報メディアネットワーク

### 博士後期課程

システム工学専攻  
情報通信システム工学（情報システム設計工学  
知的システム設計工学  
情報数理科学）



情報システム工学科 1号棟  
(平成5年5月竣工)



情報システム工学科 2号棟  
(平成9年12月竣工)

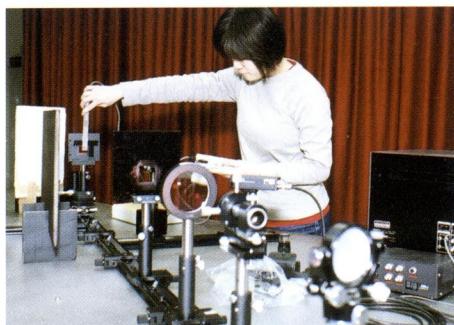
27



ワークステーション室では、主に学部学生の  
計算機実験や演習が行われています。



本学では、学部、大学院共に多数の留学生を  
受け入れています。



ある研究での実験風景です。



各研究室では、ゼミを通して、日夜、活発な  
議論が行われています。

## 化学システム工学科

本学科は平成5年に工業化学科、環境工学科、一般教育等（化学）の3分野を統合して発足した。産業界の多様なニーズに応えるべく、幅広い基礎学力と柔軟な思考力を備えた人材の育成を目指して工学系の基礎化学、工業化学、環境化学の全般に渡る教育、研究を応用化学と環境化学の2大講座の下で行っている。

### ●応用化学講座

化学工業の実現に重点を置いて反応場デザインによる高機能性有機物質の新規合成法の開発、化学反応及び生物機能が関与するプロセスの機能性材料及び反応器の最適設計と新しい制御プロセスの開発、環境触媒・固体酸触媒・機能性材料の開発、分子機能の高度化による分離濃縮素材の開発、ICP/MSやGFAAS等を用いるトレースアナリシスの確立等の研究を行っている。

### ●組織及び教職員の変遷

工業化学科 (41.4～H5.3)

学科目 講座	職名	1966	1967	1968	1969	1970	1971	1972	1973	1974	1975	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992	
工業分析 (合成工業)	教授	佐々木満雄(41.4～51.3)																											
	助教授																												
	助手																												
無機工業	教授																												
	助教授																												
	講師																												
	助手																												
	教務職員																												
化学反応	教授																												
	助教授																												
	講師																												
	教務職員																												
合成工業	教授																												
	助教授																												
	講師																												
	助手																												
	教務職員																												
有機工業	教授	伊藤昌明(41.4～49.4)																											
	助教授																												
	講師																												
	助手																												
	技官																												
物理化学 (化学反応)	助教授	新井義夫(41.4～53.11)																											
		多田旭男(45.4～52.3)																											
	助手	見障章彦(42.4～5.3)																											
事務室	事務官	伊藤英信(49.7～52.7)																											
	事務補佐員	清水恭子(41.4～53.3)																											

環境工学科 (51.4～5.3)

学科目 講座	職名	1976	1977	1978	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988	1989	1990	1991	1992
環境制御	教授	佐々木満雄(54～57.3)																
	助教授																	
	講師																	
	助手																	
	技官																	
環境科学	助教授	岡 宏(52.4～54.1)																
	講師																	
	助手																	
	教務職員																	
	技官																	
環境分析	教授	佐々木満雄(54～57.3)																
	助教授																	
	講師																	
	助手																	
反応化学	教授	多田旭男(52.4～54.12)																
	助教授																	
	講師																	
	助手																	
	教務職員																	
事務室	事務官	船木數子(52.5～57.3)																

一般教育(自然系)

教授	赤塚邦彦
講師	伊藤好二
技官	信山直紀

## ●大学院工学研究科

### 博士前期課程

化学システム工学専攻  
精密有機合成化学  
反応プロセス工学  
無機物理化学  
応用分析化学



### 博士後期課程

物質工学専攻  
物質変換工学（反応プロセス工学、分子計測化学、有機応用化学、機器分析化学）  
材料設計工学（機能材料工学、触媒応用工学）



現在の化学システム工学科棟

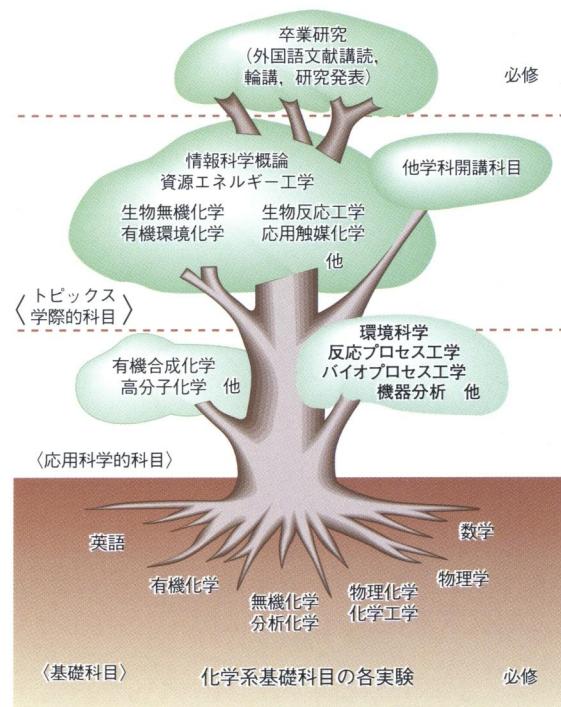


昭和40年代の工業化学棟（時計塔の左側半分、グラウンド側から撮影）

### 化学システム工学科（H5.4～）

講座・所属	職名	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
応用化学	教授	小林正義(5.4～) 多田加男(5.4～) 赤塚裕彦(5.4～)	6	7	8	9	10	11	12
	助教授・講師	千葉俊郎(5.4～12.1) 井上真信(5.4～6.3) 高橋行雄(5.4～) 星 座(5.4～8.5) 伊藤好二(5.4～)							
	助手	見陣寛彦(5.4～11.8) 沖本光宏(5.4～)			バチコフ(8.9～10.3) 堀内淳一(10.9～)				
					菅原一晴(7.3～12.3)	菅野 亨(11.12～)			
環境化学	教授	荒瀬 晃(5.4～11.3) 本間健行(5.4～5.7) 福井洋之(5.4～)			鈴木 勉(8.6～) 星 座(8.6～)				
	助教授	山口哲夫(5.4～) 伊藤裕一(5.4～) 鈴木 勉(5.4～8.5) 三浦宏一(5.4～) 星 雅之(5.4～)							
	助手	船木 稔(5.4～) 小俣雅嗣(5.7～) 小俣雅嗣(5.4～5.6) 岡崎文保(5.4～) 菅野 亨(5.4～11.11)							
					馬場雄久(6.3～)				
技術部	技官	松田弘喜(5.4～) 信山直紀(5.4～) 橋本晴美(5.4～) 加藤桃子(5.4～8.3)			白川和哉(9.6～)				
事務室	事務官	斎藤由紀子(5.4～7.3)		吉田愛子(7.4～11.3)		伊藤信子(11.4～)			
	事務補佐員			森谷もゆみ(7.4～8.3)			春田久美子(9.4～12.3)	川口直子(11.4～)	

29



有機金属を利用する有機化合物の精密合成

## 機能材料工学科

機能材料工学科には、「合成」に重点を置く機能材料設計学講座と「キャラクタリゼーション」に重点を置く機能分子材料学講座の2つがあり、互いに協力して教育・研究を行っている。

### ●機能材料設計学講座

分子・原子レベルの物性理論を基礎に、機能材料の開発・設計についての教育・研究を行っている。水素吸蔵合金、高温超伝導材料や高性能セラミックス材料などを扱う機能無機材料学、高機能反応試薬の合成及びこれらの試薬の材料合成・機能付加剤としての応用を行う機能有機材料学及び材料の電子的機能を物性物理学に基づいて教育・研究する電子材料学の各専門分野（研究室）で構成されている。

### ●機能分子材料学講座

材料・機能発現機構を、分子・原子レベルでのキャラクタリゼーションを通して解明し、機能材料開発・設計の理論的足場を築くための教育・研究を行っている。材料の化学的機能について表面化学及び材料化学の立場から取り組む機能材料化学、材料の化学的組成・構造との関連について教育・研究する機能材料分析学の各専門分野（研究室）で構成されている。

### ●大学院工学研究科

#### 博士前期課程

機能材料工学専攻  
機能有機材料  
機能無機材料  
機能金属材料  
機能材料物性  
機能材料化学  
機能材料分析

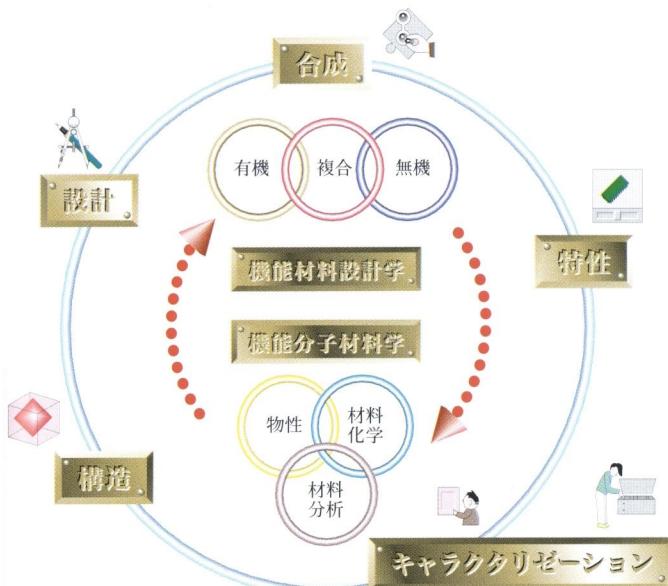
#### 博士後期課程

物質工学専攻  
物質変換工学（有機応用化学）  
機器分析化学  
材料設計工学（触媒応用化学）  
機能電子材料工学  
先端材料設計工学  
表面反応化学）

### ●組織及び教職員の変遷

機能材料工学科（H5.4～）

講座	職名	1993	1994	1995	1996	1997	1998	1999	2000
機能材料設計学	教授	増田 弦(5.4～)		佐々木克孝(6.4～)		青木 清(7.4～)	佐藤充典(8.8～)		前田 弘(11.4～)
	助教授	伊藤英信(5.4～)		阿部良夫(6.4～)		渡邊貞次(6.4～)			鈴木清策(11.4～12.3)
	助手		川村みどり(6.6～)		大場正志(8.4～10.3)			石川和宏(11.4～)	
機能分子材料学	教授	厚谷郁夫(5.4～8.3)		高橋信夫(5.4～)		井上貞信(6.4～)			
	助教授	射水雄三(5.4～)			松田 剛(7.4～)				
	助手	宇都正幸(5.4～7.4)		南 尚嗣(5.4～11.3)		村田美樹(7.4～)			張 強斌(11.4～)
	教務職員				坂上寛敏(8.1～)				
技術部	技官	菊地 敬(5.4～8.3)		布川 裕(5.4～11.3)		山根美佐雄(8.4～11.3)			
						山田洋文(9.4～)		三橋恵治(10.4～)	
事務室	事務官	伊藤孝子(5.4～10.3)						長谷川充子(10.4～)	



機能材料工学科には「合成」に重点を置く機能材料設計学講座と「キャラクタリゼーション」に重点を置く「機能分子材料学講座」の2つがあり、互いに協力して教育・研究を行っている。



スパッタ装置を用いた薄膜の作成



機能材料工学科棟平成8年3月竣工

31



学科棟2階ラウンジから眺めた紅葉風景



真空中での固体表面のキャラクタリゼーション



平成9年3月第1期卒業生（金属・無機材料研究室）

土木開発工学科

本学科は、平成5年に土木工学科、開発工学科、一般教育等（物理学）の3分野を有機的に結合させてスタートした土木工学系の新しい学科であり、社会基盤工学講座と寒冷地工学講座との2大講座からなっている。

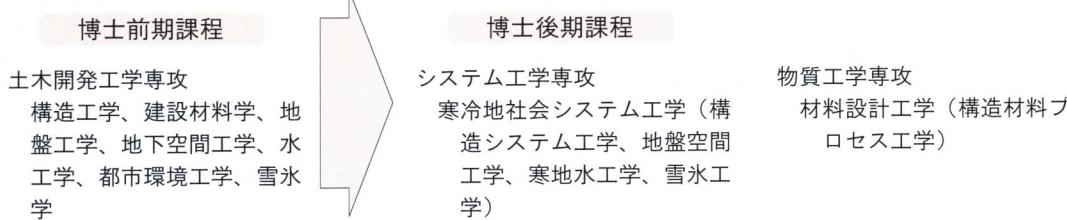
●社会基盤工学講座

複雑・高度化する土木工学を基礎に、地域社会のインフラストラクチャーの整備に関する高度な問題を総合的に研究することを目指している。社会基盤工学講座では構造物の理論的解析から、その材料としてのコンクリート、さらには各種構造物を支える地盤・岩盤の力学的特性などの実用性の高い応用的研究までを幅広く行っている。

●寒冷地工学講座

わが国で最も厳寒な地域に位置する特殊性を活かして、また寒冷地域の生活基盤のより一層の整備と快適な都市空間の創出を目指している。さらには広大な北方圏地域をも意識しながら、寒冷地特有の寒さ、水資源、快適都市空間に関する工学的諸問題を解決すべく各種の研究を行っている。

## ●大学院工学研究科



## ●組織及び教職員の変遷

32

開発工学科 (45.4~H5.3)

学科目・講座	職名	1970 45	1971 46	1972 47	1973 48	1974 49	1975 50	1976 51	1977 52	1978 53	1979 54	1980 55	1981 56	1982 57	1983 58	1984 59	1985 60	1986 61	1987 62	1988 63
開発基礎学	教授	笠原勝二郎(47.3~48.3)															佐渡公明(59.10~H5.3)			
	助教授・講師	佐渡公明(47.4~53.9)															櫻井 宏(61.4~H5.3)			
	助手	大島俊之(49.4~53.3)																		
		佐渡公子(46.4~47.3)	大島俊之(47.4~50.3)	高橋義裕(49.4~50.3)																
	技官・教務職員	岡田和樹(48.4~H5.3)																		
掘削工学	教授	森 嶽(46.4~47.3)														森 訓保(54.4~H5.3)				
	助教授・講師	富長勇作(46.4~56.3)															後藤隆司(56.10~H5.3)			
	助手	森 訓保(47.4~50.3)																		
		後藤隆司(50.4~56.9)																		
	技官・教務職員	菅野貞一(50.4~52.9)														小川初雄(52.10~53.4)	平松雅宏(53.4~H5.3)			
開発地質学	教授	志保井利夫(45.4~51.3)														笛木 敏(51.4~63.9)				
	助教授・講師	笛木 敏(46.4~50.3)														前田寛之(50.4~H5.3)				
	助手	前田寛之(46.4~50.3)														伊藤庸司(51.4~H5.3)				
	技官・教務職員	平田広詔(48.4~H5.3)																		
寒地開発工学	教授	森 嶽(47.4~49.1)														笛木 敏(50.4~51.4)				
	助教授・講師	塙田 衍(46.4~52.3)														森 弘(53.5~H5.3)				
	助手	加藤修一(49.4~50.3)														中岡良司(50.4~H5.3)	大島俊之(53.4~H3.3)			
	技官・教務職員																			
事務室	事務官	吉田愛子(46.4~H3.3)														三上修一(53.7~H4.5)				



創設時の土木工学科棟



現在の土木開発工学科棟



現教職員

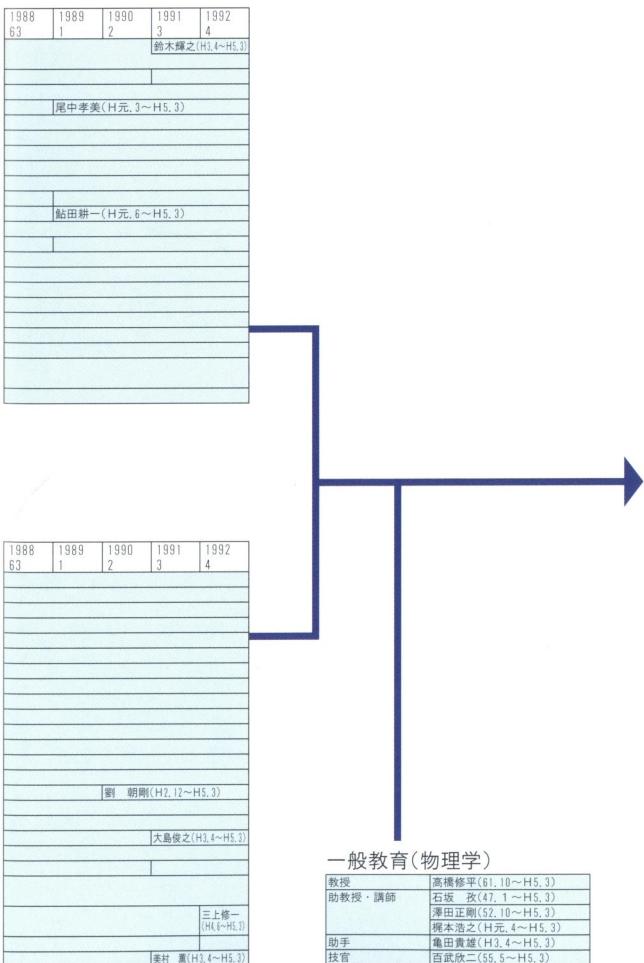


測量実習

## 土木開発工学科(H5.4~)

講座	職名	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	2000 12
社会基盤工学	教授	奥村 勇(5.4~) 森 訓保(5.4~) 鈴木輝之(5.4~) 大島俊之(5.4~) 菅原登(6.4~7.3)							Szilder Krzysztof(9.5~11.3)
	助教授・講師		菅原 寛之(5.4~6.3) 前田寛之(5.4~) 後藤隆司(5.4~) 櫻井 宏(5.4~) 劉 朝剛(5.4~6.3) 山下 聰(6.4~)						
	助手			三上修一(8.1~)					
	教務職員		山田洋右(5.4~) 伊藤陽司(5.4~) 三上修一(5.4~7.12) 山崎智之(5.4~)						
寒冷地工学	教授	海老江邦雄(5.4~) 佐渡公明(5.4~) 庄子 仁(5.4~) 高橋修平(5.4~)							
	助教授・講師				森 弘(7.4~8.3) 樺本浩之(8.4~)				佐藤幸雄(11.12~)
	助手								
	技術部 (H4.1~)	猪狩平三郎(5.4~) 平田広昭(5.4~) 岡田包儀(5.4~) 平松雅宏(5.4~) 輪島秀則(5.4~) 百武欣二(5.4~) 相田雅輝(5.4~)							
事務室	事務官	美村 薫(5.4~7.3) 伊藤信子(7.4~9.3) 吉田敏恵(11.4~)							
	事務補佐員	小村由美(5.3~6.1) 山本さおり(6.3~7.3) 成田町子(9.4~10.3) 奈良千賀子(10.4~)							

33



共通講座

本講座は、1993（平成5）年に設置される以前は、「一般教育等」として、自然科学を含め、人文科学、社会科学、外国語科目、保健体育科目の5つの系列を担当する教官から構成されていた。改組後は、そのうちの自然系各教官が各学科に移籍し、残る一般教育等人文系の教官が、人間科学共通講座に再編成されることになった。

改組・再編に当たっては、「総合性と体系性を重視した幅広い教養を追求すること」を教育理念とし、工学系の専門教育に対して「副専門教育」として位置づけている。

改組後のカリキュラムについては、人間科学諸分野の専門性を重視した編成（6コースの副専門教育科目）がなされており、学生にとって、個性的な選択の機会と異質な分野に深く接し、複眼的にものごとを思考する場を提供しているばかりでなく、スタッフの教育研究者としての専門的意欲を活性化している。



共通講座

34

## ●組織及び教職員の変遷

研究テーマ	専任	教養教育科目（1年次）				副専門教育科目（6コース）				大学院
		総合科目1～4		2年次開講科目		3年次開講科目				
(1) イントラバーソナル カント哲学・ヘーゲル哲学の研究 記憶・学習過程の生理心理学的解析、知能障害の認知心理学的研究 原則と媒介変更理論による日米比較統語論 身体動作機能による研究	谷口 田村	生命と倫理／文化と歴史 生命と倫理／環境と人間	哲学のすすめ／思想のあゆみ 人間の心理と生理／認知心理学入門	哲学／哲学史 精神生理学／人間の記憶過程						各専攻共通
(2) インターバーソナル ＝ソーシャル 旧社会主义体制における政治的自由 高齢化社会と農村・山村問題 都市問題と地域産業 地域におけるスポーツ活動と地域づくり、地域社会における住民の生活とスポーツに関する研究	阿曾 大野 金倉 鈴木	英語講読／教養英語 体育実技	言語の構造と機能 健康科学	国際政治学／比較政治学 環境社会学／地域社会学 日本経済論／地域経済論	国際関係論／比較政治体制論 環境と人間／地域生活と人間 産業経済論／都市政策論 社会体育論					人間学特論Ⅰ・Ⅱ 地域社会特論Ⅰ 地域社会特論Ⅱ
(3) インターソーシャル ＝インターナショナル アメリカカルネギッス期における文明観 シェークスピア作品にあらわれるイメージの研究 ギリシャ文学 戦後ドイツ文化史 フランクフルト学派における「理性の問題」	平野 鳴島 木曾 照井 芳賀	英語講読／教養英語 英語講読／教養英語 英語講読／教養英語 独語 独語	世界の文学／英語ゼミⅠ 世界の文学／英語ゼミⅠ 世界の文学／英語ゼミⅠ 美術の歴史 批判理論入門／独語ゼミ	文芸作品鑑賞／英語ゼミⅡ 文芸作品鑑賞／英語ゼミⅡ 文芸作品鑑賞／英語ゼミⅡ 芸術と社会 ヨーロッパ文化	国際文化特論Ⅰ 国際文化特論Ⅰ 国際文化特論Ⅰ・Ⅱ 国際文化特論Ⅰ・Ⅱ 人間学特論Ⅰ					
		【総合科目】 1 「生命と倫理」 2 「環境と人間」 3 「制度と生活」 4 「文化と歴史」	【2年次開講】 1 「精神と身体」：人間の心理と生理 健康科学 思想のあゆみ 2 「人間と知識」：哲学のすすめ 言語の構造と機能 認知心理学入門 3 「産業と社会」：環境社会学 日本経済論 国際政治学 4 「地球と人間」：地域社会学 地域経済論 比較政治学 5 「芸術と文化」：世界の文学 批判理論入門 美術の歴史 6 「外国語」： 英語ゼミⅠ 独語ゼミ 独語会話	【3年次開講】 哲学史 精神生理学 健康とスポーツ科学 哲學 精神生理学 健康とスポーツ科学 環境と人間 産業経済論 国際関係論 社会体育論 地域生活と人間 都市政策論 比較政治体制論 文芸作品鑑賞 ヨーロッパ文化 芸術と社会 英語ゼミⅡ	【博士前期課程】 人間学特論Ⅰ 地域社会特論Ⅰ 国際文化特論Ⅰ 【博士後期課程】 人間学特論Ⅱ 地域社会特論Ⅱ 国際文化特論Ⅱ					



1988 63	1989 1	1990 2	1991 3	1992 4	1993 5	1994 6	1995 7	1996 8	1997 9	1998 10	1999 11	2000 12
					小俣正朗(2.10～5.3)							
					谷口孝男(2.10～5.3)							
					(62.4～5.3)							
					(3.9～5.3)							
					阿曾正浩							
					阿知羅隆雄(63.10～5.3)							
					平野温美(3.4～5.3)							
					(62.4～5.3)							
					クレーシー(63.10～5.3)							
					芳賀和敏(2.9～5.3)							
					鈴木一央(3.4～5.3)							
					白幡真樹(元.4～3.3)	斎藤靖子(3.4～5.3)						
					鈴木範男(2.4～5.3)							
					山田浩嗣(62.12～5.3)							
					(61.10～5.3)							
					沢田正剛(2.10～5.3)							
					榎本浩之(元.4～5.3)	亀田貴雄(3.4～5.3)						
					赤塚邦彦(2.4～5.3)	伊藤好二(3.8～5.3)						
					南 尚嗣 (4.4～5.3)							
					佐藤都子(2.1～2.3)							
					益村玲子(元.3～4.12)	鈴木洋子(3.4～5.3)						
					(62.4～5.9)	吉田敬志(3.8～5.3)						

